第２回富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針検討委員会　議事録

１　開催日時及び場所

令和７年３月 24 日（月）10:00～11:00

富山県防災危機管理センター６階　B609 会議室

２　議題

・第１回検討委員会でのご意見と対応（案）について

・富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

３　発言要旨

「第１回検討委員会でのご意見と対応（案）について」の説明

（委員）　ダイナミックプライシングについて、行政が運営する県内の導入事例はあるか。行政が運営する駐車場は、基本的に固定料金制が多いという認識がある。

（事務局）行政が運営する駐車場で、ダイナミックプライシングを導入している事例は県内にはないと考えている。導入となれば初めての試み。県外の公園での事例はある。

（委員）　富山県美術館（以下 美術館）利用者に対し２時間迄無料とする際、美術館閉館時（18 時以降、休館日）でも屋上庭園（オノマトペ）は夜 10 時まで開場しており、サービス券発行方法の検討が必要。

（委員）　ダイナミックプライシングについて、例えばグラウジーズの試合時に料金を高く設定することを検討されているが、富山市総合体育館（以下　体育館）の料金設定を参考にしたうえで、決定したほうがいい。

（委員）　体育館は改修工事に入ると聞いたが。

（事務局）改修後はコンセッション方式で事業者が管理運営し、駐車料金は富山市と協議のうえで決定すると聞いている。

「富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について」の説明

（委員）　基本料金は、周辺駐車場と整合性は取れているが、設置許可の場合、民間事業者が自由に料金を決められてしまうのではないのか。

アンケートでは９割以上の方が２時間迄無料を妥当としているのに対し、県の方針は１時間無料としており、そのギャップについて整備運営方針（案）では整合性をとる必要がある。

美術館は有料施設入館者以外に、無料空間を充実させて賑わいのある空間づくりを意識しているため、屋上庭園（オノマトペ）や建物だけを見に来る方もいる。２時間迄無料になると、民間事業者による収支シミュレーションにどの程度影響するか分からないが、それら利用者をどのように扱うのか前提条件をしっかり決めておく必要がある。

（事務局）設置許可の場合、民間事業者が自由に料金を決められることになるが、公園利用者にとって妥当な料金となるよう、県と協議のうえ決定することを公募の条件とする。
2 時間迄無料のままでは混雑の解消が難しいため、1 時間迄を無料としている。整備運営方針（案）には、整合性をとった記載内容としたい。
屋上庭園（オノマトペ）や建物だけを見に来る方の対応については、今後協議しながら検討したい。

（委員）美術館に寄れば必ず 2 時間迄無料という認識が広まり、収支に影響する可能性がある。

（委員）実際運用してみないと人の動きは分からないが、美術館が 2 時間迄無料で環水公園が 1 時間迄無料となれば、公園を利用する人が美術館駐車場を利用する人が出てくる。
物価高騰などによる料金改定について、例えば、3 年後に見直しを行う可能性があることを契約時に取り決めておくべき。
（事務局）事業許可期間は 5 年を想定しており、中間年である 3 年目に料金の見直しを行うことを検討している。公募時の条件としたい。

（委員）公園利用者が駐車場を利用できない事態を避けるということが有料化の目的であり、1 時間迄無料は妥当な設定だと考える。また、「30 分 110 円」、「事業許可期間 5 年」を想定した収支シミュレーションでは収益は確保できる見込みとなっており、この方向で進めて問題ないと思える。
利用者の動向は予測困難な部分が多く、周辺駐車場等への影響も懸念される。富山市も市営駐車場やグリーンスローモビリティ、シクロシティを実施しているため、事前に協議が必要。

（委員）P. 13 のダイナミックプライシングについて、「十分な周知期間を確保する」とはなにか。
（事務局）ホームページでの周知や可能であれば現地の案内表示など、利用者に対し特別料金となる日を事前に周知することで、料金の誤認を防ぎたい。

（委員）多言語化についてはどのように考えているか。近年、外国人観光客が増加しており、駐車場の案内表示についても英語表記は必要だと感じている。中国語などの多言語化は難しいかもしれないが、せめて英語表記は検討してはどうか。
（事務局）駐車場事業者によると、精算機は多言語対応が可能と聞いている。案内表示やホームページでどこまで対応するかは今後検討する。

（委員）整備運営方針（案）についての意見はないが、将来、公園内に新しい駐車場設ける計画はあるか。
（事務局）スペース的に新たな駐車場を公園内に設けることは難しい。富山北モータープールや駅北の市営駐車場は年間を通して満車になることはほとんどないので、周辺駐車場との連携や料金設定などで対応したい。

（委員）富山北モータープールは、平日は周辺企業の従業員が利用し、休日は観光客が利用するなど、曜日や時間帯によって利用者が異なるため、余裕があると聞いたことがある。

（委員）環水公園及び周辺の駐車場の満空情報は、どのホームページに掲載する予定か。

（事務局）観光客などの利用者は公園のホームページを閲覧すると考えられるため、環水公園ホームページに、駐車場満空情報のリンクを掲載する予定。

（委員）　パブリックコメントはどのように周知する予定か。県民にとって重要な情報なので、多くの県民に届くよう検討してほしい。
（事務局）県のホームページや主要機関の窓口に設置するほか、報道機関にも案内する。

＜今後の予定＞

４～５月　・・・パブリックコメントの実施
６月　　　・・・「第３回整備運営方針検討委員会」の開催
　　　　　　　→整備運営方針の決定、公表